

日々輝学園高等学校だより

＝平成30年6月29日発行＝

- (1) 「わかる・できる」という実感を大切に、「学ぶ力」を高めます。
- (2) 組織的・多角的なメンタルサポートで、「心の力」を引き出します。
- (3) さまざまな体験学習を通して、「社会とかかわる力」を培います。
- (4) 多様な進路指導を展開し、主体的に進路を選択する態度・能力を養います。

横浜校校長 森田 真 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台 1-10-18 TEL(045)945-3778

Hp: <http://www.hibiki-gakuen.ed.jp> Email: yokohama@hibiki-gakuen.ed.jp

3年生の修学旅行、とても有意義な時間でした！

修学旅行実行委員会委員長 藤谷 大地 (3年D組)

5月下旬に、3年生は沖縄へと待ちに待った修学旅行に行ってきました。

4泊5日の修学旅行で一番印象に残っているのは、民泊体験です。正直、行く前は不安で仕方ありませんでしたが、実際に始めてみると、どこか懐かしい雰囲気、私たちが本当の家族のように迎え入れてくださり、とても落ち着く空間でした。

班全員で料理のお手伝いをして沖縄の食文化に触れたり、家にあった昔ながらのジュークボックスで音楽を聞いたり、たった2日間でしたが、どの体験も大切な思い出となり、最後の日には帰るのが本当に嫌になるほどでした。

また、平和学習では実際にひめゆりの塔や平和祈念公園に足を運び、当時の写真や映像、展示された物などを見て戦争の恐ろしさを改めて感じました。実際に戦争の現場となった場所を目の前にした際には涙をこらえることができませんでした。

そして、実行委員長として解散式でスピーチを行ったのもとても印象に残っています。みんな見知った同級生とはいえ、大勢の前で話すのはとても緊張しました。

戦争のことに触れる際、言葉に不適切なものがないように気を遣いながら、自分自身の思い出も話し、とてもよい経験ができました。

4泊5日の中でたくさんの新たな発見があり、自身の視野の狭さ、経験の浅さを再認識できただけでなく、多くの友人とも楽しい時間を過ごすことができたので、とても有意義な修学旅行でした。この経験を糧に今後も努力を重ねていきたいと思っています。

【平和祈念公園での献花】



【解散式でのスピーチ】



● 6月26日(火)に3年生の「よのなか学習講座」が開催されました。

【福祉について】



マスクと白杖を使用しての視覚障害者体験を行いました。

【社会で必要なマナーについて】



言葉遣いや電話の受け方などの社会に出てから必要となるマナーを学びました。

【中国語講座】



中国語だけでなく、中国の文化にも触れる貴重な機会でした。

【鉄道会社の仕事について】



現役の鉄道会社の方から、気になる鉄道会社の裏側を教えていただきました。

【デザインの

仕事について】

【歯科医の仕事について】



歯医者さんの仕事にとどまらず、話は世界の事にまで及びました。



デザインを生み出すために、いま必要なことを教わりました。

* 8月20日(月)には、1年生と2年生に向けての「よのなか学習講座」があります。魅力ある講座をいくつも用意していますので、楽しみにしてください。



【お詫び】

6月初めに発行いたしました「WAKATAKE 6 1号」に次のような誤りがありました。

- 1面 【誤】PTA 会長 藤井尚子 様 ⇒ 【正】藤井尚美 様
 【誤】広報副委員長 佐藤典子 様 ⇒ 【正】佐藤友佳 様
 4面 【誤】小槌先生の講演会 (6月17日開催) ⇒ 【正】6月16日開催
 【誤】本校見学 (7月26日開催) ⇒ 【正】7月25日開催

また、講師の 泉水裕美先生 (理科) の紹介が抜けていました。

多くの誤りがあり、たいへんにご迷惑をおかけいたしましたことを、衷心よりお詫び申し上げます。今後このようなことがないように十分に注意をいたします。



●「進路通信」から (3年生向けに発行される進路通信の一部です。1・2年生もこれからの進路を考える参考にしてください)

3年生のみなさんへ*

●進路活動が本格的になってきました

1学期期末試験が終了しました。今回の家庭連絡簿に載っている各教科の評定が、就職先や進学先に提出する成績になります。ちなみに、「下記の学年末の数字の部分の合計÷教科数」の数字が今年度の評定平均です。この夏休みの時間をどう使うかが、9月以降のみなさんの学校生活や進路活動に大きく影響します。

面接補習がある人、エントリーシート作成がある人、就職活動の筆記試験に向けて学科の勉強をする人、一般入試に向け弱点教科に力を入れていく人などさまざまだと思います。

今やっていることは、意味がないわけではありません。

「面接補習をみんなで受けることが嫌だ」という声をたまに聞きます。

一緒のグループの人がどんな受け答えをしているか見るのも一つの勉強です。

周囲と比較して、初めて自分ができているのか？できていないのか？がわかると思うので一つ一つ丁寧に取り組んでください。

面接補習をする際の注意を記載するので、確認しておきましょう。

《面接補習を受ける際》

【持ち物】Q&A、志望校のパンフレット、メモできるもの、筆記用具

【注意点】

- 理由があって遅刻しそうなときや欠席するときは、学校に連絡すること
(入試の際も同様です)
- 服装は、開始時間までに直しておくこと
(入試の際は、家を出る前にやっておきましょう)



《ためこまずに相談》

1人でなんとかしようと思わず、先生や相談室のカウンセラーに相談してみてください。

話すだけで少し楽になったり、いい方法が見つけれられるかもしれません。

話すだけで少し楽になったり、いい方法が見つけれられるかもしれません。

	月	火	水	木	金
相談室のカウンセラー	小槌	小槌		小槌	小槌
	清嶋	清嶋	清嶋	清嶋	清嶋